

# 二小の風

学校通信



6月号

平成30年6月1日  
天理市立二階堂小学校  
文責 北野 博康

<http://academic1.plala.or.jp/nisyo/>

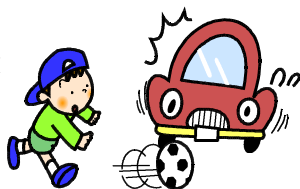
## 「命」を大切に！

5月7日に新潟市で下校途中の小学2年生の女子児童が近所の男性に誘拐され、殺され線路に遺棄されるという悲惨な事件が起きました。変わり果てた姿で対面しなければならなかった保護者のことを考えると心が痛みます。

登下校の安全確保に向けて、先日、校区区長会の会議に出席し、協力をお願いしてきました。保護者の皆様にも、「集団登校に遅れない。」「一人で行動させない。」といった点でご協力をお願いします。

そして、一番大事なことは、子ども達自らが自分の命を守ることです。子ども達には、すぐに下校会でお話をして注意をうながしたのですが、不審者だけでなく、交通事故や水の事故なども同じです。「だいじょうぶ」と思っている、歩道の縁石の上を歩くと車道に倒れて車にひかれる危険性が高まる。柵を乗り越え池や川に近づくと、足をすべらせておぼれる危険性が高まるなど、自分がとる行動で危険性が高まることを予知し、回避できる力を育てていく必要があります。

自分の命は、自分だけのものではなく、代々受け継がれてきた大切な命であるのです。



## おもいやり＝自分の時間を他人のために使うこと

5月の全校朝会では、前々から気になっていたすぐに散らかるトイレのスリッパを例に『おもいやり』についてお話ししました。ある本の中に『『おもいやり』＝自分の時間を他人のために使うこと』と書かれていました。

トイレを出るとき、次に使う人が使いやすいように考えて並び替える。ちょっと自分の時間を次に使う人のために使うことで、自分も相手もあたたかい気持ちになることができる。みんなでそんなおもいやりのもてる学校にしていこうとお話しました。

私は、毎日、各教室を見て回る際にトイレのスリッパも見て回っているのですが、ずいぶんおもいやりのスリッパが増えてきて、嬉しく思います。



また、児童会主催の「ちょボラ活動」(ちょっとしたボランティア活動)にもたくさんの児童が定期的に参加してくれています。そうしたおもいやりの輪がひろがっていくことを期待しています。

## よろしくお祈いしますーPTA役員の方々

5月18日(金)にPTA総会が開かれ、大原会長様をはじめ今年度の役員さんが承認されました。旧役員の皆様、ありがとうございました。そして、新役員の皆様、宜しくお祈いします。

お仕事等で自分の時間をやりくりしながらの活動となりますが、活動をとおして役員さんの、そして、会員の皆さんのつながりがさらに深まりますよう、よろしくお祈いします。

## つながりを大切にー なかま集会

11日(金)は、今年初めてのなかま集会でした。新しい学級がスタートして1ヶ月あまり経ちましたが、「大きな声であいさつする」「助け合う」「あきらめない」「よきモデルになる」など、それぞれの学級の目標等を様々な方法で発表してくれました。

1年生は、自分の名前を言い、ペアの6年生がその子の好きなことを紹介しました。



どの学級も学級目標達成に向けてがんばってくれることでしょう。

## 初めての宿泊訓練ー野外活動

25日(金)、26日(土)の一泊二日の日程で5年生が県立野外活動センターで野外活動を実施しました。

初めての宿泊訓練でしたが、好天に恵まれ、大きな事故もなく、無事に終わることができました。

日常は、保護者の皆さんに頼りがちな生活も、すべて自分達で協力しながら進めなければなりません。帰宅後、少しは自立したところが見られたでしょうか？おそらくは、疲れきってすぐに眠りについてしまった子が多かったと思います。



